

平成 25 年 11 月 14 日

各 位

株式会社 エスケーアイ
代表取締役社長 酒井 昌也
(JASDAQ:コード番号 9446)
問合先 常務取締役管理本部長
兼経理部長 田川正彦
電話番号 052(262)4499

平成 25 年 9 月期通期 (連結・個別) 業績予想と実績差異に関するお知らせ

平成 25 年 9 月期 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日) の業績予想について、平成 24 年 11 月 13 日付当社「平成 24 年 9 月期決算短信」にて公表いたしました業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 25 年 9 月期 連結業績予想と実績差異

(1) 通期 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	18,465	615	635	250	23.03円
今回修正 (B)	17,225	761	769	356	32.80円
増減額 (B-A)	△1,239	146	134	106	8.97円
増減率	△6.7%	23.8%	21.2%	42.4%	38.9%
(ご参考) 前期実績 (平成 24 年 9 月期)	16,740	638	616	199	18.37円

(2) 修正理由

通期につきましては、平成 25 年 8 月 12 日付で、売上高 184 億 65 百万円、営業利益 6 億 15 百万円、経常利益 6 億 35 百万円、当期純利益 2 億 50 百万円の業績予想を公表いたしました。しかしながら、株式会社エスケーアイで売上面で利益率が向上したほか、店舗の売却益 24 百万円および投資有価証券売却益 47 百万円を計上いたしました。

また、子会社である株式会社セントラルパートナーズについては、保険契約件数の増加と継続手数料が予想を上回ったほか、子会社であるエスケーアイマネジメント株式会社については、将来的な葬儀件数の増加を視野に入れた積極的な営業活動が功を奏し、効率

的な業務運営に体質改善でき利益面で貢献したため、営業損失が 63 百万円、経常損失が 65 百万円圧縮される状況となりました。

したがいまして、通期につきましては、売上高 172 億 25 百万円（前回予想比 12 億 39 百万円減）、営業利益 7 億 61 百万円（前回予想比 1 億 46 百万円増）、経常利益 7 億 69 百万円（前回予想比 1 億 34 百万円増）、当期純利益 3 億 56 百万円（前回予想比 1 億 6 百万円増）となりました。

2. 平成 25 年 9 月期 個別業績予想と実績差異

(1) 通期（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり四半期純利益
前回予想 (A)	17,037	490	260	23.95円
今回修正 (B)	15,600	519	316	29.17円
増減額 (B-A)	△1,437	29	56	5.22円
増減率	△8.4%	6.0%	21.8%	21.8%
(ご参考)前期実績 (平成 24 年 9 月期)	15,437	561	272	25.08円

(2) 修正理由

通期につきましては、平成 25 年 8 月 12 日付で、売上高 170 億 37 百万円、経常利益 4 億 90 百万円、当期純利益 2 億 60 百万円の業績予想を公表いたしましたが、販売台数は減少したものの、付属品および付帯業務による売上に注力した結果、利益率が予想より伸長したため、経常利益は予想を上回りました。また、店舗の売却益 24 百万円および投資有価証券売却益 47 百万円を計上したため当期純利益は予想を上回りました。

したがいまして、通期につきましては、売上高 156 億円(前回予想比 14 億 37 百万円減)、経常利益 5 億 19 百万円（前回予想比 29 百万円増）、当期純利益 3 億 16 百万円(前回予想比 56 百万円増)となりました。

以 上